

平成30年10月10日

大町市

株式会社フジクラ

実証事業に関する協定書を締結

～大町市とフジクラが市民サービス向上に向け共同で実証及び検証～

大町市（市長：牛越 徹）と株式会社フジクラ（取締役社長：伊藤 雅彦、以下 フジクラ）は、ICT・IoT 技術を活用して市民サービスの向上を図るため、緊密な相互連携と積極的な協力をを行い、必要となる実証事業の実施及び実証事業の実施による適用技術の検証を行うことを目的とする協定を締結しました。

■背景

大町市は、高齢化率 36.63%（平成 30 年 8 月 31 日現在）となっており、まちづくりのビジョンとして平成 27 年に策定した、「大町市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の「基本目標 4」では、「安心安全な暮らしと時代に合った地域をつくる」を掲げ、高齢者が安心して暮らせる地域づくりに向け、民間企業と連携した ICT 活用による高齢者等の生活サポート実証を位置付けています。

また、フジクラはフジクラグループの経営理念 MVCV（Mission Vision CoreValue）を基軸に、“人にやさしい、地球環境にやさしい”企業活動を通じて、“サステナビリティ社会の実現”と“フジクラグループの継続的な発展”の両方を実現させていくことが、企業としての社会的責任（Corporate Social Responsibility：CSR）であると考えており、この考え方を企業活動のベースとしております。平成 29 年 3 月に発表した「フジクラグループ 2030 年ビジョン」では、“みらい”社会における課題を解決すべく、4 分野において、新たな価値創出に取り組んでいくと表明しており、その中で QoL プラットフォーム、先端医療デバイス・機器、社員の社会貢献活動の提供を通じて、医療の高度化と健康リテラシーの向上を実現するとともに、人々の健康寿命延伸と生涯を通じた QoL 向上を図るとし、高齢化における課題に取り組んでおります。

このような背景のもと、相互に連携しながら様々な課題に取り組むことに両者が合意し、今回の連携協定を締結する運びとなりました。

■検討プロジェクト

- ①健康・高齢者福祉に関すること
- ②高齢者・子どもの見守りに関すること
- ③観光・防災に関すること
- ④環境保全に関すること
- ⑤建設・道路維持管理に関すること
- ⑥配水池、水源の安全管理に関すること
- ⑦その他両機関が必要と認める事項

■今後の展開

上記検討プロジェクトのみならず、様々な課題について両者で力を合わせ、地域活性化に向け、ICT・IoTを活用した取り組みを推進していきます。

■報道関係問い合わせ窓口

・大町市役所 民生部 福祉課

TEL : 0261-22-0420 (内線 417)

E-mail : tiikihoukatu@city.omachi.nagano.jp

・株式会社フジクラ 総務・広報部

TEL : 03-5606-1110

E-mail : wwwadmin@jp.fujikura.com